

『講習会』（4月6日配信）

どーも、戸田です。よろしくお願いします。

今日は、ろう通訳・フィーダー養成講習会についてお話します。

みなさんもお存じだと思いますが、地域には手話通訳者を養成するための講習会がありますよね。市などから委託を受けて開催されています。朝霞市も同様に、手話通訳者の養成のための講習会を昼コースと夜コースで開催しています。

昨年の12月から2月で新しい講習会を始めました。それが、ろう通訳・フィーダー養成講習会です。聴者の通訳者蚤の派遣ではなく、ろう者の通訳者と聴者の通訳者をペアで派遣する取組を検討しているため、準備のための講習会です。市から委託を受け、ろう通訳・フィーダー養成講習会単体で開催しています。

12月から2月の間、ろう者、聴者通訳者が一緒になり理論や翻訳など通訳について学び、また医療場面であれば、医師や患者を設定し実際の場面を作り行う模擬通訳などを行い、必死で勉強しているところです。

これからの派遣に向けて、事前に必死で勉強しています。この取り組みは、他では聞きませんし、委託費を市からもらって行う講習会としては朝霞市が初めてかもしれません。成功につなげたいと思います。